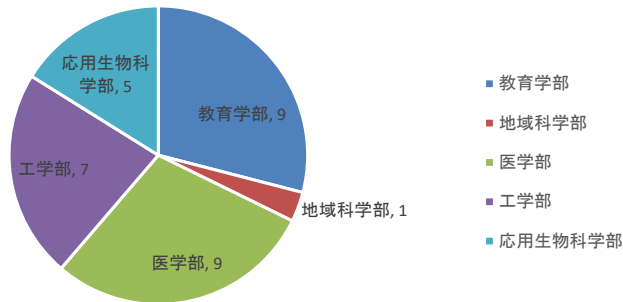


平成30年度岐阜大学基金「短期海外研修奨学金」に関するアンケート

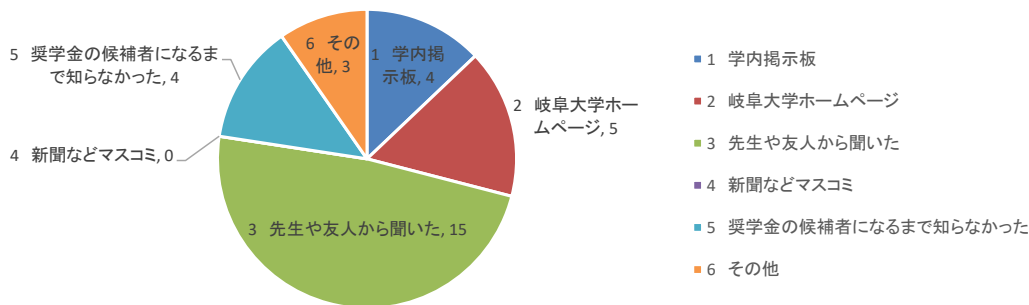
回答者数: 31名 (平成30年度 I 期～Ⅲ期受給者)

[1] あなたの現在の所属先を記入してください。



[2] 「岐阜大学基金」の広報について質問します。

(1) 「岐阜大学基金」は、多くのご賛同者様からのご寄付により成り立ち、奨学金、国際交流事業、キャンパス整備など教育研究活動に活用させていただいています。「岐阜大学基金」についてはどのような形でお知りになりましたか？



6 その他

- ・素晴らしいものだと思う
- ・大学からの広告
- ・先輩

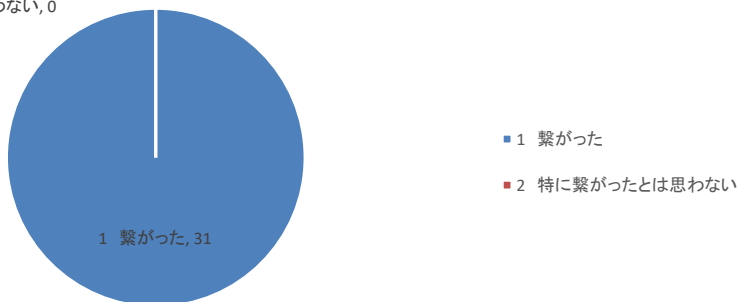
(2) 「岐阜大学基金」について、どうすれば学生への認知を広めることができますか？(例:授業、ゼミの冒頭で告知を行う)

- ・掲示する。
- ・海外実習での最初の説明会などで告知を行うこと。
- ・留学パンフレットの近くに書類を置く。
- ・授業、掲示板
- ・少し大きめのポスターを掲示した場合、認知を広めることができます。
- ・授業で告知を行う。
- ・履修ガイダンス等で告知を行う。
- ・メールで全学生に配信する。
- ・学内メール等による告知を活発に行う。
- ・学内掲示をより積極的に行う。
- ・候補者を増やす。
- ・学年はじめのガイダンス時に告知を行う。
- ・ガイダンス等にて説明する。
- ・前後期のガイダンスにて告知をおこなう。
- ・各学部や全共の掲示板で告知を行う。ガイダンスの資料で告知を行う。
- ・先生への周知を徹底したうえで、先生から生徒に伝えてもらう。
- ・ガイダンスや入学式などで説明する。
- ・食堂など多くの人が集まる場所に告知の紙を貼る。
- ・授業やプログラム説明の際、告知を行う。
- ・入学式後のガイダンス等で説明を行う。
- ・最初の学部のセミナーで告知をしたり、AIMSやメールの活用。
- ・校内に多くの広告を貼る。
- ・各学科の階にはお知らせを掲示して目につきやすいようにする。
- ・学生が必ず確認する掲示板に告示、学生新聞にとりあげる。
- ・ガイダンスで資料を配る。説明会を行う。
- ・パンフレット等を配布する。
- ・メールでの告知を行う。

- ・海外研修へ行くための授業で告知を行う。
- ・授業の冒頭で告知を行う。
- ・授業で告知を行う。

**[3] 奨学金による海外研修への効果について質問します。
奨学金の受給は、海外研修への動機付けにつながりましたか？**

2 特に繋がったとは思わない, 0



(理由)

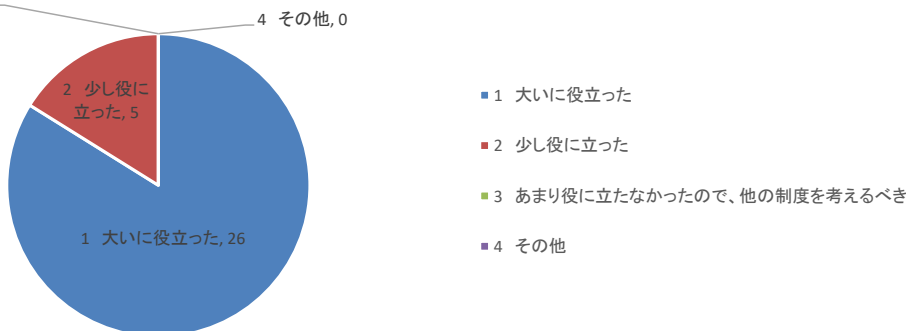
○繋がった

- ・渡航費の負担に対する心配が大きく軽減されました。
- ・海外研修に行くにあたり費用のことが心配だったので、奨学金はとてもありがたかったです。
- ・自費で負担は重く、海外研修を悩んだが、この制度のおかげで、決心することができた。
- ・お金をもらって学びに行くことになるので、責任感を感じ、より一生懸命学ぼうという気になるから。
- ・研修費の負担が減ったため、親へ話がしやすくなった。(費用により辞退も考えていたため)
- ・奨学金なしでは海外研修に行こうか迷っていたため。
- ・選ばれたのだから必ず意味のある留学にせねばならないと思った。
- ・1年次の初めての留学で、準備金はなかったが、親に全て負担させるのではなく、自身でも渡航費に関与できる分わかり、頑張ろうと思った。
- ・費用負担の軽減は学生の大きなモチベーションの1つであるため。
- ・渡航費、海外研修の授業料等にあてることができ、負担が軽減された。
- ・海外研修は費用が多くなるため、参加を迷った。しかし、奨学金により負担が減ったことで参加しようと思った。
- ・お金の心配が軽減された。
- ・金銭面での不安がなくなり、海外研修への意欲が高まった。
- ・費用よりも行きたい国を優先して留学プランを選択できた。
- ・ゆとりがもてたので、お金の心配が軽減され、いろいろなことにチャレンジでき、よい経験になった。
- ・渡航費の負担に対する心配が軽減されたから。
- ・海外研修は費用が高いため奨学金制度によって金銭面の不安が減りより行きたいと思うようになった。
- ・少しでも負担が少なく、短期留学に行けることは留学決定の後押しとなった。
- ・学費が大きい負担であったため、このような制度があることで留学の後押しとなった。
- ・負担が軽減されたことで保護者への罪悪感が薄まった。
- ・留学費用は大学生にとって大きな金額で、自分もお金を貯めることに時間がかかり、最も行きたい年度には行けなかったが、奨学金は自分への手助けになったから。
- ・奨学金で飛行機の費用の負担を軽減できたため。
- ・奨学金の受給によって親の承諾が得られた。
- ・渡航費全てを自力で工面することはできないと思っていたため、後払いとはいえ大変助かった。
- ・渡航費の負担に対する心配が軽減され、海外研修への後押しになった。
- ・お金が足りず留学をあきらめるということにならなかったから。
- ・親からの金銭的援助が少なく済んだため、両親の許可を得やすかった。

○特に繋がったとは思わない
該当なし

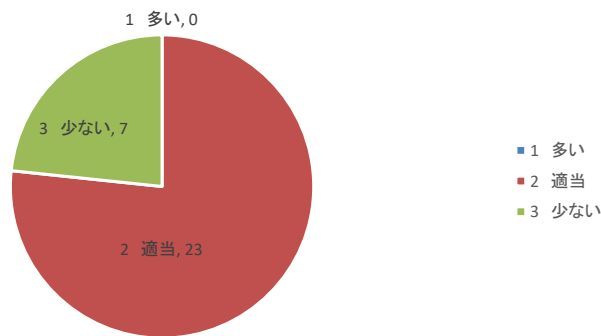
[4] 結果として、奨学金の給付は、あなたの海外経験の機会の促進に役立ったと思いますか？

3 あまり役に立たなかったの
で、他の制度を考えるべき, 0



4 その他
該当なし

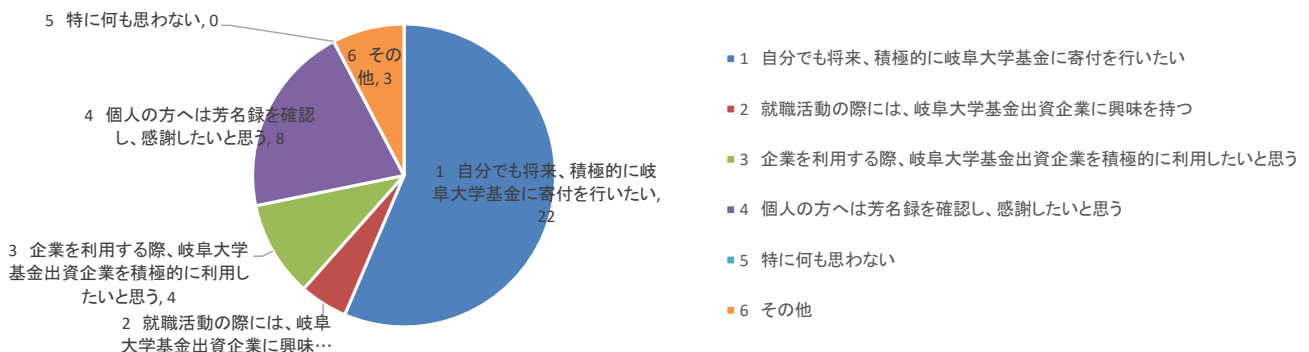
[5] 奨学金の給付金額について質問します。



3 少ない(具体的に 万円/月希望)

- ・25万円
- ・20万円
- ・15万円

[6] 「岐阜大学基金」は多くの法人や団体、個人、本校の卒業生や教職員からの寄付金で成り立っています。このことについてどう思いますか？(複数回答可)



6 その他

- ・寄付してくださった方々に感謝します。
- ・素晴らしいものだと思う。
- ・大学からの広告。
- ・基金について無知であるので、出資してくださった団体、企業について知りたい。

[7] 今後の「短期海外研修奨学金」制度への要望、アイデア等があれば是非お聞かせ下さい。

- ・学力の高さや所得の低さに応じて給付金額を増やすべき。
- ・選ばれた人だけでなく、皆がもらえるようにする。
- ・可能な限り給付額を増やして、学生の負担をより軽減できると良いと思う。
- ・海外研修に行く前に通帳にお金を振り込んでもらいたい。
- ・早めに知らせてほしい。
- ・ESLで主席を取った等、評価されたものへの給付額を増やす。
- ・例と真逆の事を考えていた。対象人数を減らし、一人当たりの給付金額を増やすべき。
- ・特になし。
- ・上限の設定を甘くして、必要とされる量を給付してほしい。
- ・給付を渡航前にしてほしい。
- ・制度の対象者となった理由をあらかじめ明言する。
- ・今回は奨学金制度をいただく前に留学の申し込みがあったので、事前にいただけるか、いただけないか分かるとうれしいです。
- ・今のままで良いと思う。
- ・海外留学後ではなく前に給付していただけると準備段階で負担が少なくなる。また、奨学金で留学がしやすくなったという実感が得られるのではないだろうか。
- ・留学後に支払われるため、留学費用金額を事前に用意することが大変に感じるので、留学前に支払われる制度があっても良いと思う。
- ・一人当たり給付金額を増やして、給付人数を減らすべきだと思います。
- ・もっとこの奨学金の認知を広めるべき。
- ・各家庭の経済状況などを考慮して増額、減額する。
- ・特にありません。

[8] 後輩給付生へのアドバイスをお聞かせ下さい。

- ・渡航前に必要書類をしっかりと確認しましょう。
- ・奨学金をいただける立場として、充実した海外生活を送ってください。

- ・今しか経験できない事は多少無理をしてでもトライしよう。
- ・ぜひ活用して経験できることを増やしてほしい。
- ・奨学金をいただけることに感謝し、研修で得たことを大学や社会に還元できるよう頑張りましょう。
- ・一人でも多くの後輩が給付を受けられるといいと思います。
- ・10万円もらえるかどうかはかなり大きな差が気持的に生まれるので、最初はだめもとで応募するほうがよいと思う。
- ・給付金を利用して、多くの経験をし、自らの成長に生かして下さい。
- ・渡航費用のことで留学に行くことを迷っているならぜひ奨学金を活用して留学してほしいと思う。
- ・全額カバーされないのでもそこは注意してほしい。
- ・公募資料を揃えることも勉強になるので、奨学金公募へチャレンジすることが大事だと思う。
- ・大きく羽ばたいて下さい。
- ・学業に熱心に取り組んでおくこと。
- ・使えるものは使うべき。
- ・ぜひ挑戦してみてください。
- ・奨学金をきっかけにぜひ留学に行ってください。
- ・何事にも挑戦することが大切だと思う。
- ・金銭面で留学しようかと迷っている人はぜひどんな奨学金制度があるか調べてほしい。
- ・自分のお金だと我慢してしまう事もあるかもしれないが、給付奨学金は自由に使えるので自分のために有意義に使うと良い。
- ・海外に留学することで、たくさんのがが学べるので、留学しようか迷っていたら、ぜひこの奨学金を利用していきべきだと思います。
- ・この制度に感謝して充実した留学生活にして欲しいです。
- ・経済的な面で留学する機会を逃してしまうのはとても勿体ないので、奨学金を利用して頑張ってください。
- ・岐阜大学基金によって海外渡航の経済的負担が軽減されるので、積極的に留学に取り組んでいくべきだと思う。
- ・自分たちのために寄付してくださっている人がいるということをお忘れしないでほしい。そして留学という貴重な経験を無駄にしないでほしい。
- ・積極的に利用すべきだと思います。

[9] 最後に、「短期海外研修奨学金」の給付を受けたことについての感想をお聞かせ下さい。

- ・海外研修は金銭的負担が大きいので、とても助かりました。ありがとうございました。
- ・支援していただきありがとうございます。
- ・奨学金なしでは行けなかったと思います。非常に感謝しています。
- ・とてもありがたいです。
- ・社会に貢献できる人材になれるよう、今後とも努力して参ります。ありがとうございました。
- ・奨学金は海外研修への後押しになりました。ありがとうございました。
- ・負担が軽減され、とてもよい経験をさせていただき、ありがとうございました。
- ・気持ちよく留学することができました。ありがとうございます。
- ・海外留学の負担が軽減し、貴重な体験を沢山させて頂いた。選考して頂いて本当に有難いと思う。
- ・奨学金があったおかげで留学することができ、とてもよい経験ができた本当に嬉しいです。
- ・自分の動機づけとしてとても有用だった。給付が受けて本当に良かったと思っている。
- ・英会話の教員に推薦状を書いてもらったのだが、給付が決まったことでさらに応援してくれ、大変励みになった。
- ・非常に助けとなりました。ありがとうございました。
- ・奨学金を受けられたことで、留学に関する金銭面での不安が軽減された。
- ・飛行機代でほぼ全部持っていけるので、あるだけでありがたいのは間違いないが、もう少し給付を受けたかった。
- ・奨学金を給付して頂いたおかげで、普段できない体験に挑戦する勇気が出ました。ありがとうございます。
- ・渡航先での生活費で大いに役たち、とても感謝しています。
- ・負担が軽減され、お金の心配することなく色々なことに挑戦できた。感謝の気持ちでいっぱいだ。
- ・この制度がなかったら自分は海外研修には行けなかったかもしれないので大変役に立った。
- ・今回10万円の奨学金をいただけるということで本当にありがたく思います。
- ・かなり負担が減り、役立ちました。
- ・良い機会を受けることができとても感謝しています。ありがとうございます。
- ・経済的にとても助かりました。やりたいことに使うことができた。
- ・この奨学金のおかげで留学にこうと思えました。本当に多くのことを学ぶことができました。
- ・多額の費用がかかるヨーロッパへの留学が実現したのは、給付を受けることができたからです。ありがとうございました。
- ・大変ありがたかったです。
- ・渡航費の負担に対する心配が軽減され、より積極的に留学に取り組むことができました。ありがとうございます。
- ・寄付してくださった方への感謝の気持ちを忘れずに、留学で経験したことを今後の生活に役立てていきたい。
- ・返済不要の奨学金ということで、気軽に利用することができ、研修へ行くという決意の後押しとなりました。